

委員会提出議案

常任委員会の委員定数を改正

○たつの市議会委員会条例の一部改正

4月27日執行の一般選挙から議員定数を現行の24人から2人減の22人に改正したことに伴い、現在、3常任委員会とも8人となっている委員定数を次のとおり改正するものです。

- 総務文教常任委員会(8名)
- 生活福祉常任委員会(7名)
- 経済建設常任委員会(7名)

政務活動費を引き上げ

○たつの市議会政務活動費交付条例の一部改正

議員の調査研究活動を通して、議員の資質レベルを上げるとともに、政務活動費の使途の透明性を一層確保するため、交付額を現行の1か月1万円から2万円に増額し、交付対象を「議員個人」から「会派及び会派に属しない議員」に改めるも

のです。

その他の案件

西田正則前市長を名誉市民に

○たつの市名誉市民を定めることについて

西田正則前市長のこれまでの功績を永くたたえるため、本市名誉市民条例に基づき、同氏をたつの市名誉市民に顕彰するものです。

東田中地区でため池改修

○土地改良事業(東田中地区)の施行

農業用水の安定供給と維持管理の労力の軽減を図るため、山田池(神岡町東田中地区)の取水施設を改修するものです。

その他

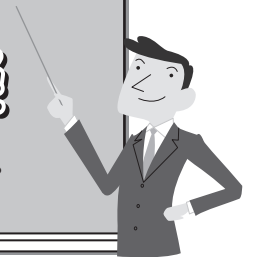
○市道の路線認定及び変更

○兵庫県市町村職員退職手当組合規約の変更

○兵庫県後期高齢者医療広域連合規約の変更

3月定例会における各常任委員会での主な質疑

提案された議案は、所管の各委員会に付託して審査を行いました。



総務文教常任委員会

◆平成26年度一般会計予算

問 市税の徴収率と滞納繰越金はどのくらい見込んでいるのか。

答 市税の徴収率については、平成24年度決算時で徴収率が98・25%であったため、現年課税分も滞納繰越分については、平成25年度予算額を上回る収納額を予定しております。滞納繰越分の金額は、1億5121万円です。予算計上している。

◆平成26年度学校給食センター事業特別会計

問 子どもの給食環境で何が一番いいのか、何が望まれるのか、また、市がそれを受けて、予算をどのように組み、建設にどれだけの費用を要するのかを、本来、協議し説明がないといけない。この実施設計予算は、建設場所も決めて、いきなりこれでやるという話は早すぎるのではないか。

答 学校でデリバリー方

式の弁当を試食したとき、早く改善をしてあげたいという思いが芽生えた。

中学校については、3つの中学校が給食を配食していいので、できるだけ早く改善していきたいということから、5つの中学校分を賄い、統一感を持たせながら、できるだけ1か所ですっきりしたものをつくる必要があることから、「中央給食センター」という名称で、整備をすることにした。また、小学校では、既存の自校方式を従来どおり継続したいと考えている。検討委員会の提案を尊重しつつ、子どもたちの給食改善を最優先に考え、子どもたちの笑顔を一日も早く見たいという思いである。

生活福祉常任委員会

◆平成26年度一般会計予算

問 再生可能エネルギー等利用システム設置補助事業について、どのようなシステムに補助するのか。

答 来年度から太陽光発

電以外に小水力や小型風力発電、地中熱利用システム等の設置者に対して補助金を交付する予定である。

問 認定こども園整備事業について、今年度は何をやるのか。

答 新宮保育園と新宮幼稚園の境にある体育倉庫、うさぎ小屋、遊具が運動場を分断する形になっているのを運動場の一面に移設し、別々であった職員室を保育所側に移設して一体的な運営をする予定である。

問 認知症予防についてどう考えているのか。

答 初期の段階で進行をくい止めるために新規で認知症初期集中支援事業を取り組む予定である。内容は、認知症が疑われる初期段階で相談があれば、保健師、作業療法士、看護師がチームを組み、即座に自宅へ訪問し聞き取りしながら対応して初期の段階で未然に防いでいく事業である。また、認知症ケアパス事業も新規で取り組む予定である。

問 がんゼロ作戦事業に